

整理番号	48-7	事務事業名	総合体育館管理運営事業		作成部署	生涯学習部総合体育館	電話	372-0808
事務区分	自治事務	法定受託事務	部長職名	山内平一郎	課長職名	松尾定治	作成日	平成17年6月
事務事業開始年度	H61	根拠法令等						
〃 終了予定年度								
事務事業開始のきっかけ(導入当初の目的等)	市民が、生涯にわたり心身とともに健康で活力のある生活を送る上で、スポーツ・レクリエーションの果たす役割は大きくなっている。このため、子供から高齢者、障害者等の生涯スポーツ施設の拠点とする。							

1 計画(プラン)

上位施策との関連(総合計画での位置付け)	章	豊かな心と個性ある文化をはぐくむまち	(第4章)
	節	スポーツとレクリエーション	(第5節)
	施策	施設の整備と運営	(第3施策)
目的(ここから成果指標を導きます)	対象(誰、又は何を)	市民、市民以外	
	意図(何をねらっているのか、対象をどのような状態にしたいのか)	効率的な運営を求めると同時に、スポーツ拠点施設としてのより適切な管理運営	
手段(ここから活動指標を導きます)	市が行った(行う)事務事業の具体的な実施内容(団体補助等の場合はその補助金による団体の活動内容を記載)	16年度まで	施設の維持管理運営業務の実施(清掃や保守点検などの委託業務を含む)
		17年度	同上

2 実施(ドウ)

【事業費の推移】

(単位:千円)

区 分		15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
直接事業費	国支出金				
	道支出金				
	地方債				
	その他特財	5,489	5,574	5,272	5,272
	一般財源	24,383	23,583	23,212	23,212
合 計		29,872	29,157	28,484	28,484
人件費(概算)	人数(年間)	1.00	1.00	1.00	1.00
	1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
	= ×	9,000	9,000	9,000	9,000
総事業費 +		38,872	38,157	37,484	37,484

【事務事業を評価する指標(ものさし)】

指 標	指 標(算式)	指 標 値			
		15年度	16年度	17年度(目標)	18年度(目標)
活動指標 (事務事業の活動量や実績)	総合体育館個人及び専用利用者	119,809	130,946	131,000	131,000
成果指標 (目的の達成度を測るものさし)	総合体育館個人及び専用利用者	119,809	130,946	131,000	131,000
効率指標 (主要活動単位当たりコスト)	総事業費 ÷ 利用者数	324円	291円	286円	286円

3 評価(チェック)と改善(アクション)

事務事業を取り巻く社会環境の変化や今後の予測・他市町村の動向等
 総合体育館は昭和61年度にオープンして20年目を迎え、その間少子高齢化の進展、学校週休5日制の完全実施など、社会のめまぐるしい変化の中で、市民の健康の保持増進や市民コミュニティの拠点として機能を果たしてきた。しかし時代の大きな変化は、さらに効率的で低コストの運営を求めると同時に市民に開かれた施設運営が必要となっている。したがって、社会の変化に対応した柔軟な施設運営を目指すため、施設運営のシステムを根本的に見直し、市民のスポーツ振興全体の中核となる。

【妥当性の評価と改善の方法等】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
行政関与の妥当性 【市が実施すべき事務事業ですか。市民・企業等での実施可能性はありますか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	施設を保有する市が管理することは、適切である。	
目的の妥当性 【社会経済情勢や市民ニーズの変化などから、設定した対象や意図は妥当ですか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	市民ニーズの多様化してきているが適切である。	
手段の妥当性 【現在の手段は適切ですか。もっと効率的で有効な手法はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	低コストの運営と市民要望の多様化に対応していかなければならない。	民間・NPO等への委託を検討。(指定管理者制度の導入)
受益者負担の妥当性 【受益者負担の適正化の余地はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入) 該当しない	近年特に市外からの利用者が急増している。原因としては近隣市より使用料が安価と利用時間の制限がない為と思われ、市民の利用が困難な場合もある。	使用料及び使用時間等の見直しを検討。(市内、市外の区分も含め)

【有効性と効率性の評価と改善の方法】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
有効性の評価 【意図した成果は上がっていますか】	十分成果が上がっている 概ね成果が上がっている あまり成果が上がっていない 成果が上がっていない	市民の健康・体力づくりの関心が高くなってきており、利用者も毎年10万人を超え、スポーツ中核施設として概ね成果があがっている。	
効率性の評価 【手法は効率的ですか。コスト削減の方法はありませんか】	十分効率的 概ね効率的 やや非効率 かなり非効率	施設維持管理費の関係はあるが、現管理方法は概ね効率的である。	

【事務事業担当部局内優先度】

部局で所管するすべての事務事業の中で、この事務事業の位置づけはどの程度ですか

A B C

4 総合判定と今後の方向性

【1次評価】	判定	今後の方向性や改善方法など
事務事業担当部局の総合判定 【上記3の評価と改善を踏まえ、今後の方向性についての総合判定と改善方法を記入】	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	急激な社会の変化に伴い、運営の見直しが必要である。特により利用しやすく効率的な管理運営を図るため、スポーツ教室・トレーニング相談などのソフト事業を含めた管理委託を目指す。(指定管理者制度の導入)
【2次評価】	判定	今後の方向性等
行財政構造改革推進本部の総合判定	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	1次評価のとおり、委託拡大や指定管理者制度の導入を検討すること。